

メールボックス オート治療は 13.0 AsyncOS を およびより新しい特色にします: 構内 Exchange、ハイブリッド マルチテナントおよび 連鎖されたクエリ

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[背景説明](#)

[設定倍数「アカウント プロファイル」。](#)

[設定 Exchange Online/O365 プロファイル](#)

[設定 Exchange 構内 プロファイル](#)

[設定 ドメイン マッピング](#)

[設定によって連鎖されるプロファイル](#)

[各アカウント プロファイルを確認して下さい](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は新たに追加されたメールボックス E メール セキュリティ用の AsyncOS 13.0 のために導入されるオート治療 (3 月) 機能をカバーします。

前提条件

- ESA のための AsyncOS 13.0 またはより新しい
- ファイル評判およびファイル分析のためのライセンス キー
- MS Office365 か MS Exchange 構内 実装

背景説明

3 月は AsyncOS 10.0 でもたらされ、オフィス 365 オンラインだけをサポートしました。

13.0 および AsyncOS より新しい機能:

- Microsoft Exchange オンライン– Microsoft Office 365 でホストされるメールボックス
- 構内 Microsoft Exchange –ローカル Microsoft Exchange サーバ
- ハイブリッド/多重借用者設定– Microsoft Exchange オンラインおよび Microsoft Exchange 構内配備を渡って設定されるメールボックスの組み合わせ

最初の設定ステップは 13.0 のための O365 への変更のための追補と共に O365 のためのオリジナル 3 月設定ガイドでより新しい見つけ。

オリジナル記事はまだ有効カバーします機能の説明をであり、また O365 紺碧実装、ESA 設定および概要トラブルシューティングのための証明書生成するステップ。

[ESA の Azure AD およびオフィス 365 メールボックスの設定方法設定](#)

13.0 のための Azure 側 API 権限への新しい変更

現在の[ユーザガイド](#)はオート治療機能のより詳細な詳細を提供します。

章: メールボックスの自動的に Remediating メッセージ

設定倍数「アカウント プロファイル」。

ESA 13.0 および Exchange 構内 オンラインか、Exchange またはその両方で作成されるより新しいサポート複数のアカウント プロファイル:

- 会社が別の配備に分離し、常駐するドメインとの複雑な設定が含まれていれば
- 3 月機能を使用するために会社が新収図書を吸収して、ドメインを含みたいと思えばそれから、複数のアカウント プロファイルを作成することは前の ESA 機能より一層の柔軟性を提供します

設定 Exchange Online/O365 プロファイル

- O365/Azure のためのアカウント プロファイルを作成することは Background セクションの内で上記リストに記載されている 2 つのリンクに含まれています。

オフィス 365/Hybrid (グラフ API) –これを Exchange オンラインで展開されるメールボックスを設定するために選択し、次の詳細を入力して下さい:

- 紺碧管理ポータルで登録したアプリケーションのクライアントID および借用者 ID。
- 証明書 (\$base64Thumbprint の値) の thumbprint。
- 証明書のプライベート キーをアップロードして下さい。『File』を選択し、選択します .pem ファイルをクリックして下さい。

Create Account Profile

Account Details	
Profile Name :	azure-rcdntac
Description :	MAR-Charella
Profile Type :	Office 365 / Hybrid (Graph API)
Client ID :	7355f8d1-1fc-accfdde889b5
Tenant ID :	045542f0-id7d251805f
Thumbprint :	Zy028wn-jjG+IWc4azaA=
Certificate Private Key :	Browse... charella_mar.pem .PEM format is required.

Home > Cisco > App registrations > MAR_charella

MAR_charella

Search (Ctrl+V) [Delete] [Endpoints]

Overview

Welcome to the new and improved App from App registrations (Legacy)?

Display name: MAR_charella

Application (client) ID: 7355f8d1-1fc-accfdde889b5

Directory (tenant) ID: 045542f0-id7d251805f

Quickstart

Manage

Branding

Authentication

Next, log on to Microsoft Azure and use the following for your App registration:
Complete the Azure App registration (Certificate & secrets) using this certificate (public key): charella_mar.pem
Upload the Azure App registration (App permissions)
View & save your Client ID and Tenant ID

Use the Client ID and Tenant ID to register your Office App registration.
The Thumbprint to use for your ESA configuration: [Thumbprint]
The Certificate Private key to use for your ESA configuration: charella_mar.pem

Cancel Test Connection Submit

O365 に接続するサンプルプロファイル

設定 Exchange 構内 プロファイル

- Exchange 構内 例のためのアカウント プロファイルを作成することは大いにより簡単です。
- この方式は ApplicationImpersonation のユーザアカウントを必要とします。
- 値と取り替えられる次の形式を使用して Exchange アドミン センターに参照して下さい。
<https://mail.yourdomain.com/ecp/>
- ログオンされる、権限 > Admin ロールに > + 新しいプロファイルを追加するためにナビゲートして下さい。既存のロールがある場合、メンバーに指定ユーザアカウントを追加することができます。
- 名前および説明を作成して下さい。「ロールにスクロールして下さい: +」追加するため、ロール。、強調表示「ApplicationImpersonation スクロールして下さい良い」、追加して下さい
- 新しく作成されたプロファイルに戻って、「メンバーを選択して下さい: +」ESA の使用のために指定したユーザアカウントを見つけ、追加して下さい。
- すべての変更を確定します。
- より多くの詳細な手順は MS サポートページの管理者側リサーチを必要とします。
- 説明する ESA WebUI および移動への次のログオン設定。
- アカウント プロファイルを、名前、説明作成して下さい。
- ドロップダウンなオプション「プロファイル型選択して下さい: 構内 Exchange」。
- username/password を読み込み、ホストして下さい: の値を入力します。
- ホストのための受諾可能なパラメータ: 値はイメージに含まれています。
- 変更を送信し、保存します。

Create Account Profile

Error — Errors have occurred. Please see below for details.

Account Details

Profile Name :	exchange-mar
Description :	Exchange on premise profile
Profile Type :	Exchange On Premise
Username:	MARimpersonator
Password :	...
Host :	mytestexchangeserver.com

Parameters for the HOST: field address must be a hostname or an IP address. The IP address must be a hostname or an IP address. The IP address must be a hostname or an IP address. The IP address must be a hostname or an IP address. [more](#)

Cancel Test Connection Submit

Error

The address must be a hostname or an IP address. The IP address must be 4 numbers separated by a period. Each number must be a value from 0 to 255. (Example: 192.168.1.1) A hostname is a string that must match the following rules:

- A label is a set of characters, numbers and dashes.
- The first and last character of a label must be a letter or a number.
- The hostname must have at least 2 labels separated by a period.
- The last label cannot be all numbers.

Exchange 構内 プロファイルを見本抽出して下さい

Account Profiles ?

Create Account Profile

Account Profile Name	Profile Type	Description	Delete
azure-rtptac	Office 365 / Hybrid (Graph API)	rtp domains	
exchange-mar-2	Exchange On Premise	secondary on premise profile	
exchange-mar	Exchange On Premise	Exchange On-Premise	
azure-rcdntac	Office 365 / Hybrid (Graph API)	MAR-Charella	

3 月アカウント プロファイルのサンプル

設定 ドメイン マッピング

ドメイン マッピングはアカウント プロファイルへドメインの割り当てです。

各実装は少なくとも 1 つのドメイン マッピングを必要とします:

1. システム 管理 > アカウント設定への WebUI 移動は > ドメイン マッピングを作成します。
2. カンマで分かれるドメイン名を入力して下さい (受諾可能なドメイン形式の詳細なリストは Image1 にリストされています。)
3. 全設定にたった 1 つのアカウント プロファイルがある場合、ドメイン名を読み込んで下さい: **すべて**。
4. ドメインは一度使用されるただかもしれません。

Edit Domain Mapping

Domain Mapping

Enter Domain Name(s):

Mapped Profile:

- azure_exch
- mar_chain_1
- all-domains
- exchange-mar-2

ドメイン マッピング サンプル

Domains

The following is a list of valid domain formats that can be used to map a Mailbox Profile:

- The domain can be the special keyword 'ALL' to match all domains in order to create a default domain mapping.
- Domain names such as 'example.com' - Matches any address with this domain.
- Partial domain names such as '@.partial.example.com' - Matches any address ending with this domain
- Multiple domains can be entered by using a comma separated list of domains.

イメージ

1. 受諾可能なドメイン形式

Mailbox Profile/Chained Profile	Recipient Domain(s)	Delete
azure-rtptac	rtprocks.com	
exchange-mar-2	rtptacsecondary.com	
exchange-mar	charella1212.com,charees6868.com,@.home....	
azure-rcdntac	charella111.com	

ドメイン マッピング サンプル

設定によって連鎖されるプロファイル

この操作はハイブリッドまたはマルチテナント配備のメールボックスの remediate メッセージにほしい場合その時だけ必要です。

プロファイルは高優先順位第 1 によって追加する必要があります。最初に最も頻繁に使用される

ドメイン プロファイル。

1. WebUI > 移動はへの > システム 管理 > アカウント設定 > 連鎖されたプロフィールを作成します。
2. プロファイル名を、説明追加して下さい。
3. 3 月プロフィールからドメインを選択して下さい: ドロップダウン リスト。
4. 選択が完了するまで別のドメイン プロファイルを追加するために「追加しますアカウントプロフィール」を選択して下さい。
5. 変更を送信し、保存します。

Create Chained Profile

Chained Profile			
Profile Name :	azure_exch1_exch2		
Description :			
List of account profiles			
MAR Profile	Server Type	Description	Delete
azure-rtptac	Office 365 / Hybrid (Graph API)	rtp domains	
exchange-mar-2	Exchange On Premise	secondary on premise profile	
exchange-mar	Exchange On Premise	Exchange On-Premise	
✓ -- Select Profile --	N/A	N/A	

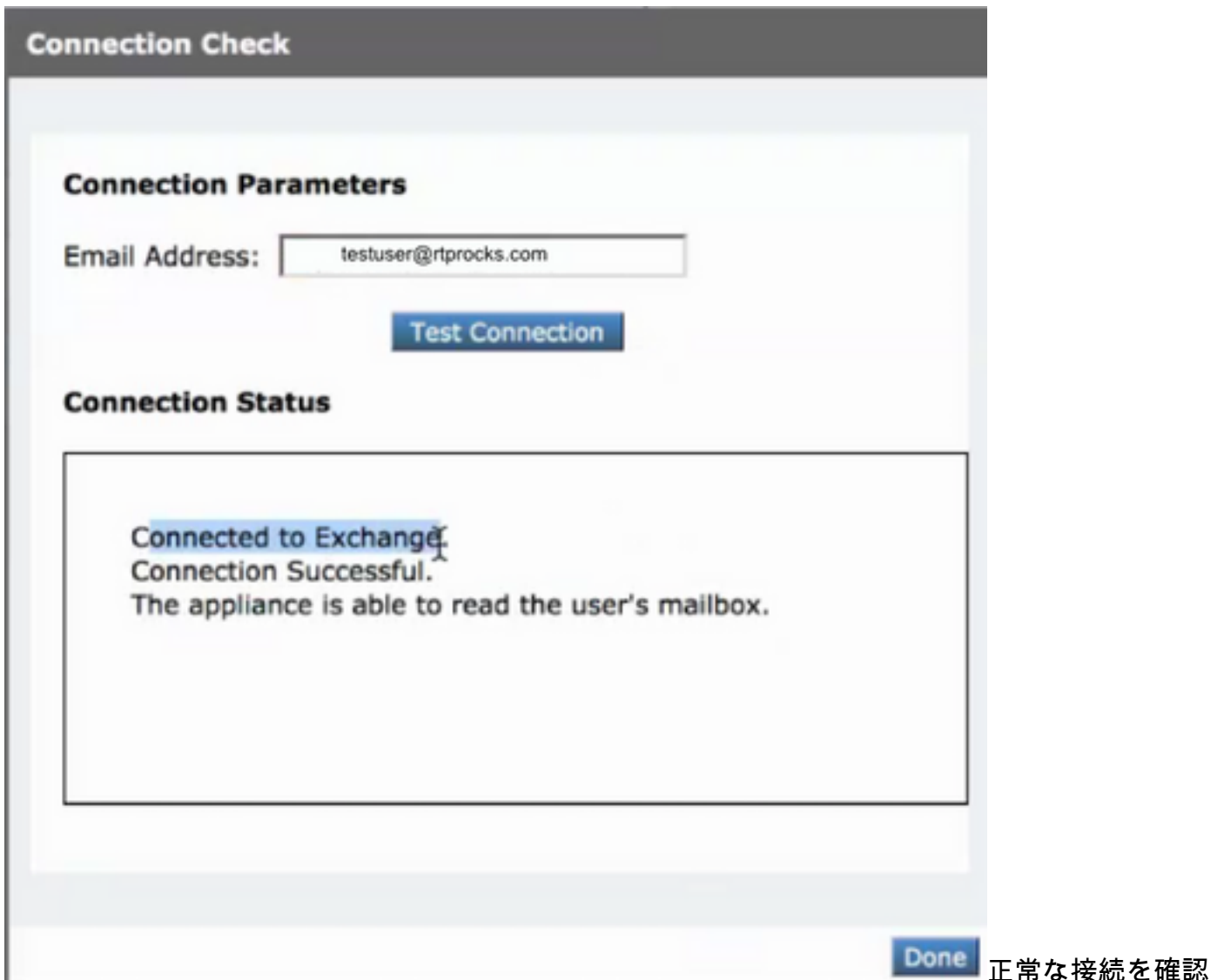
Buttons: Add Account Profile.., Submit

プロフィール作成を連鎖して下さい。

各アカウント プロファイルを確認して下さい

「テスト プロファイル」 ボタンの選択によって各アカウント プロファイルの間、個々のプロフィールで確認します。

1. WebUI > 移動 > システム 管理 > アカウント設定は > アカウント プロファイルの 1 つを選択します
2. 選択して下さい左下 ボタン「テスト接続」。を
3. 「Eメールアドレスを読み込んで下さい: フィールドは」 選択し、「テスト接続を」。



するために各プロファイルをテストして下さい

正常な接続を確認

トラブルシューティング

ログは含んでいます:

- mail_logs: 最終的な治療操作および要約
- mar_logs: 治療が実行された シーケンス
- UI のテスト接続オプション: 接続および権限を確認するのに使用しました

アカウント設定からのメール テストによって判別することができる多くの情報があります:

テスト接続を使用したトラブルシューティング

- SMTP アドレスにそれと関連付けられるメールボックスがありません。 使用しているユーザーメールボックスはありません。
- アクセスは拒否されます。 資格情報および試みを再度チェックして下さい。 Microsoft Azure で設定されるアプリケーションにオフィス 365 メールボックスにアクセスする必要なアクセス許可がありません。
- 識別「<client_id>」とのアプリケーションはディレクトリ <tenant_id> で見つけれませんでした。 Settings ページ アカウント プロファイルのクライアントID は無効です。
- データ ストアで見つけられるサービス名前空間 named'< tenant_id>'was 無し。 Settings ペ

- ージ アカウント プロファイルの借用者 ID は無効です。
- **資格情報を検証するエラー。失敗されるクレデンシャル有効性確認。** アカウント プロファイル ページの証明書 Thumbprint は無効です。メールボックスにアクセスするのに使用する プロファイル型は不正確かもしれません。たとえば、オンprem メールボックスにオフィス 365 プロファイルを使用してアクセスします。メールボックスにアクセスする必要なアクセス許可は抜けるかもしれません。
 - **交換サーバのために入力される無効なユーザー名かパスワード。** プロファイルで入力される 役者アカウント ユーザ名 および パスワードは無効です。
 - **アカウントに要求された ユーザに扮する権限がありません。** 役者プロファイルの特権ロール は設定されるにユーザアカウント割り当てられません。
 - **ホスト <ホスト名> をです有効な交換サーバアドレス チェックして下さい。** プロファイル で入力されるオンprem Exchange サーバ ホスト名は無効です。
 - **メールボックスはこのプロファイルを使用してアクセスすることができませんまたは必要な アクセス許可は抜けるかもしれません。** 有効なメールボックスはプロファイルの間違ったタイプを使用してアクセスされています。例 o365 プロファイルを使用してアクセスされるオンprem メールボックス。

単一 プロファイルのための正常な治療のサンプル:

```
Fri Aug 30 11:57:30 2019 Info: Process ready for Mailbox Remediation
Fri Aug 30 12:29:54 2019 Info: MID: 782107 Attempting to remediate using `azure-rtptac` profile for recipient testuser@rtprocks.com. Attempt number : 1
Fri Aug 30 12:29:54 2019 Info: MID: 782107 Trying to perform the forward and delete action on Office 365 or Hybrid exchange for SHA256:
1e6f324 982d4eb71ad967e79261a6435aef928b57bc523dbb3e7de4ed65941ab recipient's
(testuser@rtprocks.com) mailbox.
Fri Aug 30 12:29:58 2019 Info: MID: 782107 Message forwarded successfully to
admin_mar@rtprocks.com.
Fri Aug 30 12:29:58 2019 Info: MID: 782107 Message deleted successfully from
testuser@rtprocks.com mailbox.
Fri Aug 30 12:29:58 2019 Info: MID: 782107 Remediation succeeded with `azure-rtptac` profile for
recipient testuser@rtprocks.com.
```

連鎖されたプロファイルのための正常な治療のサンプル:

```
Mon Oct 14 15:01:01 2019 Info: MID: 24 Attempting gto remediate using 'azure-rtptac' profile for recipient charella@rtptacsecondary.com . Attempt number : 1
Mon Oct 14 15:01:01 2019 Info: MID: 24 Trying to perform the delete action on Office 365 or Hybrid exchange for SHA256: 1e6f324982d4eb71ad967e79261a6435aef928b57bc523dbb3e7de4ed65941ab recipients (charella@rtptacsecondary.com) mailbox
Mon Oct 14 15:01:09 2019 Info: MID: 24 Unable to read message(s) from the recipient's (charella@rtptacsecondary.com ) mailbox. Error: The mailbox cannot be accessed using this profile or the required permissions may be missing
Mon Oct 14 15:01:09 2019 Info: MID: 24 Attempting to remediate using 'exchange-mar-2' profile for recipient charella@rtptacsecondary.com . Attempt number : 1
Mon Oct 14 15:01:09 2019 Info: MID: 24 Trying to perform the delete action on On Premise Exchange for SHA256: 1e6f324982d4eb71ad967e79261a6435aef928b57bc523dbb3e7de4ed65941ab recipient's (charella@rtptacsecondary.com) mailbox.
Mon Oct 14 15:01:16 2019 Info: MID: 24 Message deleted successfully from charella@rtptacsecondary.com mailbox.
Mon Oct 14 15:01:16 2019 Info: MID: 24 Remediation succeeded with 'exchange-mar-2' profile for recipient charella@rtptacsecondary.com. Not trying further profile.
```

関連情報

- [ESA の Azure AD およびオフィス 365 メールボックスの設定方法設定](#)
- [テクニカル サポート及び資料-シスコシステムズ](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-製品サポート](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-リリース ノート](#)
- [**Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド**](#)
- [Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス-製品サポート](#)
- [Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス-リリース ノート](#)
- [Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス-エンドユーザ ガイド](#)